

脱炭素化の取組み (福岡ロジテックセンター)

株式会社ジェネック

発表日：2024年8月27日（火）

物流営業開発グループ
物流営業開発チーム
風間京子

博多港における脱炭素化の取組み

福岡ロジテックセンター概要



施設位置



東区東浜から東区香椎浜ふ頭に移転
2024年4月より営業開始

主な設備

- ・室温20～25℃に設定した約300坪の空調エリア
- ・大型貨物も保管可能なマルチ上屋棟
- ・リーファーコンテナ専用電源（400V x 4基）
- ・ひょう量60tトラックスケール

マルチ上屋棟及びトラックスケール場



博多港における脱炭素化の取組み

実施内容

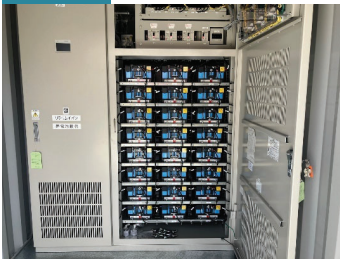
- ・実施年度 令和5年度
- ・実施主体 株式会社ジェネック
- ・建物の「省エネ性能」を評価するBELS（ベルス）の最高評価である5つ星認証を取得
一次エネルギー消費量を43%削減可能
- ・倉庫の屋根に816枚の太陽光発電装置を設置
余剰電力を53kwの蓄電池へ充電
- ・敷地内にEV用充電設備を設置



今後の取組み

1. 2025年度に社用車1台を
PHV/EV車両へ切替予定
2. 2024年度に化石燃料リフト1台を
電気リフトへ切替予定
⇒**今期中にCO2排出量10%削減を目指す**
3. 2025年度の排出削減目標数値を設定
削減に向けた活動を検討中
⇒**使用電力の7割を太陽光発電で賄う計画**

蓄電池



EV用充電

